

3月7日（金）

今日の児童集会は『ありがとう集会』でした。集会委員会の子供たちがお世話になった地域みなさんに感謝の気持ちを伝える集会を企画しました。「本の読み聞かせ」「放課後学習のお手伝い」「授業の支援」などをしていただいた地域みなさんを招待しました。始業前の早い時間にもかかわりませず、たくさんみなさまに来校していただきました。

全校生が体育館に集まり、なかよしグループ（学年縦割りのグループ）で並んで集会をしました。はじめに、みんなで「3時のおやつは？」ゲームをしました。出題者が3つのジェスチャーのうち一つを選び、同じジェスチャーになればOKのゲームです。出題者は、ゲストの地域みなさんでした。リズムに合わせてみんなでゲームを楽しみました。

そして、6年生の集会委員会のメンバーが代表して手作りの感謝状を渡しました。最後に、全校生で1年間のお礼を言いました。あったかい地域みなさまに見守っていただきながら大きく育っている北山っ子です。1年間ありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしく願いいたします。

3校時に2年生が生活科「野菜を育てよう」のまとめの学習として神出自然教育園よりゲストティーチャーの方に来ていただき、一緒に勉強をしました。1学期は夏の野菜について校外学習で神出自然教育園に出向き勉強しました。その時の学習が子供たちにとって、とても楽しいものであったので、今回もとても楽しみにしていました。

まずは、夏野菜の学習の復習からでした。「きゅうり・トマト・ピーマン・かぼちゃ」の4つの夏野菜を仲間分けするとどうなるか考えました。形？におい？子供たちはいろんなパターンの答えを言っていました。正解は「ピーマンとトマト…ナス科の野菜」「カボチャときゅうり…ウリ科の野菜」でした。次からが本題です。「レタス・キャベツ・白菜・ブロッコリー・カリフラワー・小松菜・大根・ワサビ」の8つの野菜の仲間分けです。これを2つのグループに分けます。本物の野菜も用意してくれていました。形で分けると……。匂いで分けると……。大きさを分けると……。子供たちは小グループになり実物を見たり、匂いをかいだりしながら仲間分けをしていました。途中「同じ数に分けるとは限りません。」とヒントがありました。子供たちはいろいろ意見を出しあいながら仲間分けをしていました。「シンキングタイムはあと1分！」先生の言葉で子供たちの意見はますます活発になっていました。タイムアップですべてのグループが仲間分けしたホワイトボードを見せ合いました。どの班もよく似ていましたが、少しずつ違っていました。「カリフラワーとブロッコリー、キャベツとレタスと白菜、大根とワサビは形がよく似ているけど、それなら3つに分かれるよね。」などなかなか難しいですね。答えは野菜さんからのお手紙に書いてありました。それぞれの野菜から「私は〇〇と仲間です。」このヒントをまとめると答えが分かりました。何と「レタスとそれ以外」でした。この分け方は誰も思いつきませんでした。子供たちの反応はもちろん「何で！」でした。そこで、さらにひと工夫がありました。野菜さんからのお手紙の裏の記号を並べてみると「アブラナ」の文字が出来上がりました。そうです。その他の野菜はアブラナ科の野菜でした。そして、それぞれの花の写真をみせてもらおうとみんな納得です。色は違いますが、どの花もアブラナのようなかわいくて小さい花をつけていました。それではレタスの花を見てみると……。菊の花とよく似ているのでキク科の野菜でした。先生から「レタスさんは1つだったら寂しいから、同じ仲間も教えるね。」と言って「たんぽぽ・ひまわり・ごぼうが仲間だよ。」と教えてもらいました。なるほど。

この後、なぜアブラナ科の野菜は形が違うのかも教えてもらいました。そして「きれいな野菜ばかり作ろうとするとどうなるのか。」ということもみんなで考えました。

野菜のことをたくさん教わりました。とてもおもしろい授業でした。